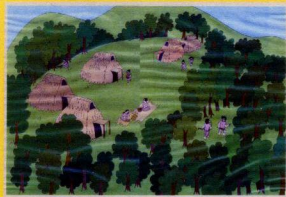


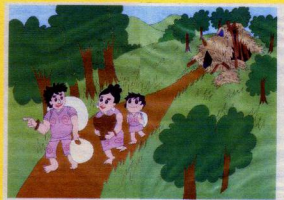
「遺構」はこうしてできる！
遺構（昔の人の生活のあと）は長い年月をかけて現代の私たちの目の前に現れます。それは、自然が作り上げた「芸術品」とも言えるかもしれません。そのでき方を見てみましょう。

I-1



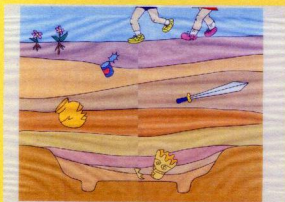
縄文時代の田舎（釣りもちの集落）。
家々の目録帳には人が暮らしていき
ました。

I-1-①



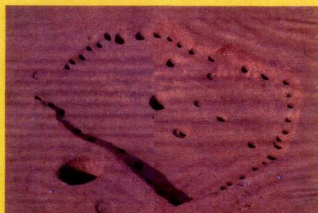
火事や自然災害などで家に住めなくなると、住んでいた人は他の場所へ移っています。

I-1-②



人が人がいなくなったあとがこわれ、長い年月の間に土の中に埋まっています。

I-1-③



土が落ちて取り除くと、家の穴の痕跡、壁、土の中にある土の輪や土の板などが分かります。

I-1-④